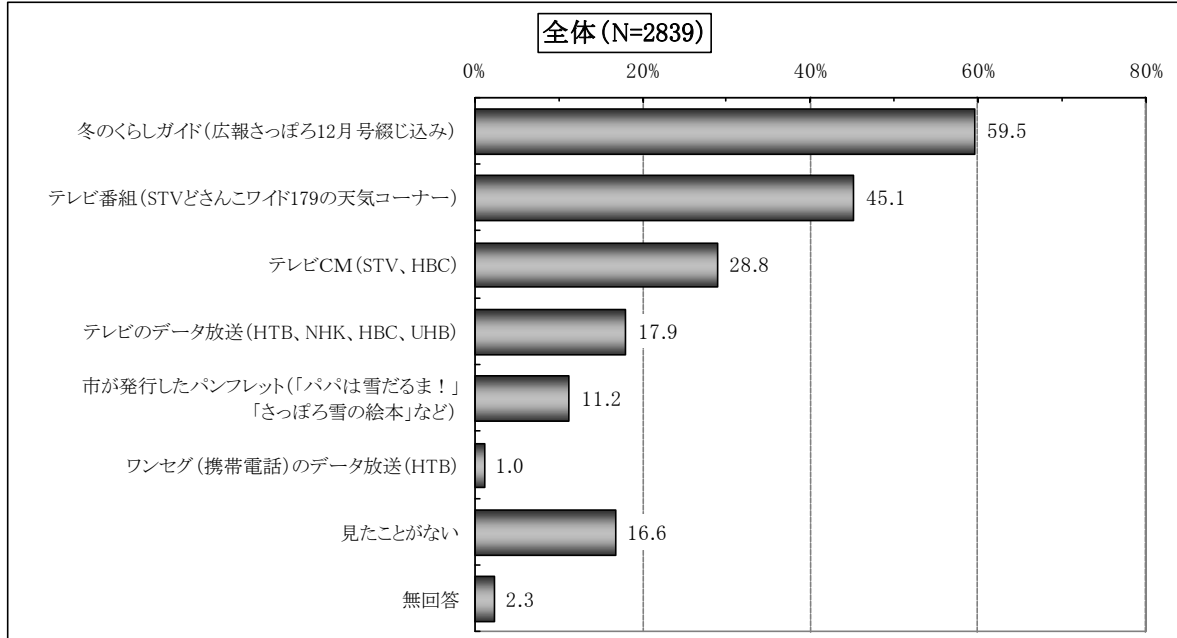


テーマ4 雪対策に関する取組について

■冬の暮らしに関する情報を得る媒体

問1 昨年の冬、札幌市では様々な媒体を用いて、冬の暮らしに関する情報（除雪のルール・マナーや除雪車の出動情報など）を発信しました。見たことがあるものすべてに○を付けてください。

冬の暮らしに関する情報を得る媒体は「冬のくらしガイド（広報さっぽろ12月号綴じ込み）」が59.5%。



【対象者全体】 冬の暮らしに関する情報を得る媒体は、「冬のくらしガイド（広報さっぽろ12月号綴じ込み）」が59.5%と最も高く、次いで、「テレビ番組（STV ildoさんこワイド179の天気コーナー）」が45.1%となっている。

サンプル数	12月のくらしガイド (広報さっぽろ)	テレビ番組 (STV ildoさんこワイド)	テレビCM (STV、HBC)	NHK、HBC、UHBのデータ放送	市が発行したパンフレット (「パパは雪だるま!」「さっぽろ雪の絵本」など)	ワンセグ (携帯電話) のデータ放送	見たことがない	無回答	
(%)									
全体	2,839	59.5	45.1	28.8	17.9	11.2	1.0	16.6	2.3
《性別》									
男性	1,060	54.9	42.9	30.5	18.9	13.1	1.5	19.2	2.0
女性	1,758	62.4	46.5	27.9	17.3	10.1	0.7	15.1	2.3
《年代別》									
18歳～19歳	44	18.2	59.1	40.9	20.5	4.5	-	22.7	-
20歳～29歳	248	28.6	45.2	24.2	12.1	4.8	1.6	34.7	1.6
30歳～39歳	399	46.1	41.9	26.3	9.8	6.0	1.3	26.3	2.5
40歳～49歳	438	57.1	35.8	27.9	14.2	7.5	0.5	19.9	1.4
50歳～59歳	502	62.2	43.8	30.1	18.3	10.6	1.0	15.5	1.2
60歳～69歳	633	71.4	50.4	33.2	20.4	14.4	1.1	9.8	1.3
70歳以上	560	72.1	48.9	26.8	25.7	18.0	1.1	7.3	5.2

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】 性別で見ると、男女ともに「冬のくらしガイド（広報さっぽろ12月号綴じ込み）」が最も高く、女性が62.4%で男性の54.9%より7.5ポイント高くなっている。

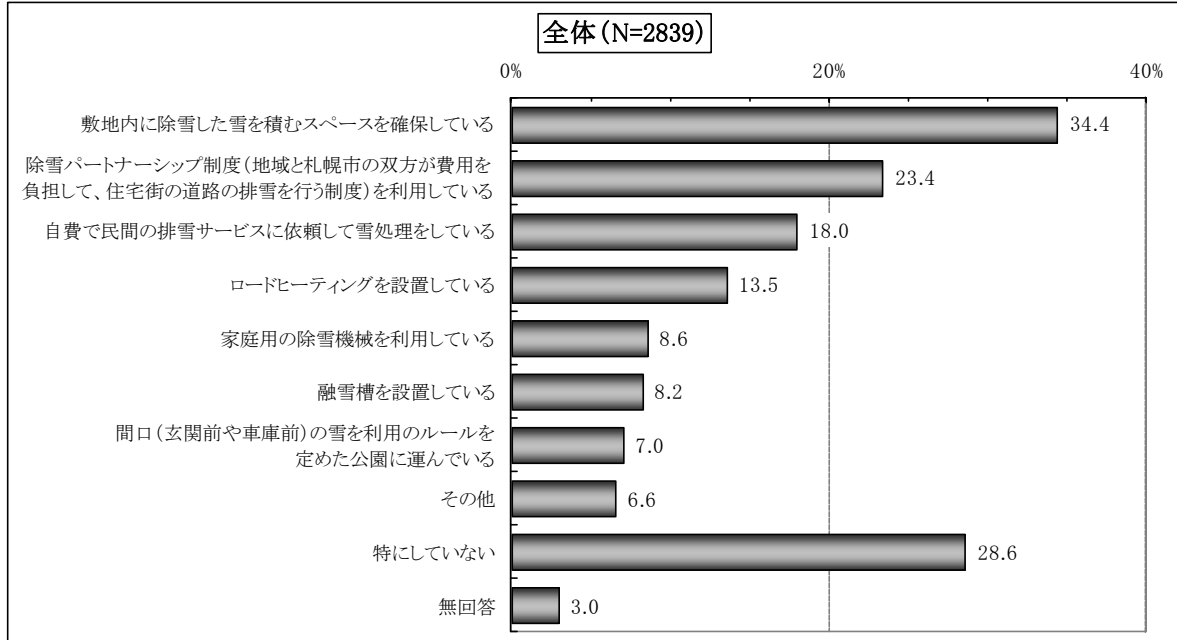
【年代別】 年代別で見ると、「冬のくらしガイド（広報さっぽろ12月号綴じ込み）」が70歳以上（72.1%）で最も高く、最も値の低い18歳～19歳（18.2%）とでは、53.9ポイントの差となっている。一方、18歳～19歳では「テレビ番組（STV ildoさんこワイド179の天気コーナー）」が59.1%と他の年代に比べ高くなっている。

テーマ4 雪対策に関する取組について

■取り組んだことのある雪対策について

問2 雪と暮らす工夫として、あなたが昨年の冬までに取り組んだことはありますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

雪と暮らす工夫として、昨年の冬までに取り組んだことは「敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している」が34.4%。



【対象者全体】 雪と暮らす工夫として、昨年の冬までに取り組んだことは、「敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している」が34.4%と最も高く、次いで、「除雪パートナーシップ制度(地域と札幌市の双方が費用を負担して、住宅街の道路の排雪を行う制度)を利用している」が23.4%となっている。なお、「特にしていない」が28.6%となっている。

	サンプル数	敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している (%)	除雪パートナーシップ制度(地域と札幌市の双方が費用を負担して、住宅街の道路の排雪を行う制度)を利用している (%)	自費で民間の排雪サービスに依頼して雪処理をしている (%)	ロードヒーティングを設置している (%)	家庭用の除雪機械を利用している (%)	融雪槽を設置している (%)	間口(玄関前や車庫前)の雪を利用のルールを定めた公園に運んでいる (%)	その他 (%)	特にしていない (%)	無回答 (%)
全体	2,839	34.4	23.4	18.0	13.5	8.6	8.2	7.0	6.6	28.6	3.0
《性別》											
男性	1,060	35.4	24.9	18.8	15.5	10.0	7.9	6.8	5.1	26.8	2.3
女性	1,758	33.9	22.6	17.5	12.5	7.7	8.4	7.2	7.4	29.6	3.2
《年代別》											
18歳～19歳	44	47.7	4.5	13.6	15.9	6.8	11.4	6.8	-	38.6	-
20歳～29歳	248	25.0	8.9	9.3	9.3	6.0	4.0	6.0	3.2	56.0	1.6
30歳～39歳	399	33.1	18.5	11.3	9.0	4.8	5.0	4.5	2.5	41.6	2.5
40歳～49歳	438	35.4	21.2	14.8	11.0	7.3	5.5	5.5	5.0	32.0	1.8
50歳～59歳	502	36.3	24.7	17.7	16.3	10.2	9.2	5.6	6.0	31.5	1.0
60歳～69歳	633	38.4	30.2	20.9	14.2	11.4	9.5	9.3	7.7	17.4	3.0
70歳以上	560	32.0	28.0	26.6	17.5	9.1	12.0	9.5	11.6	13.4	6.3

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】 性別で見ると、男女ともに「敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している」が最も高く、男性が35.4%で女性の33.9%より1.5ポイント高くなっている。

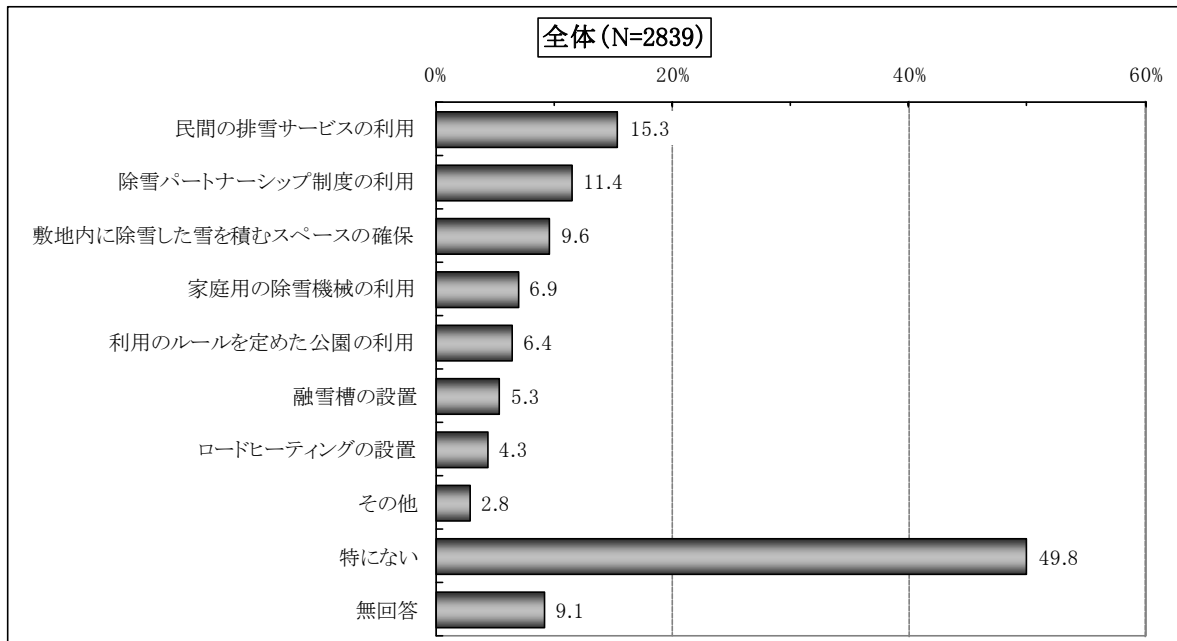
【年代別】 年代別で見ると、「敷地内に除雪した雪を積むスペースを確保している」が18歳～19歳(47.7%)で最も高く、最も値の低い20歳代(25.0%)とでは、22.7ポイントの差となっている。

テーマ4 雪対策に関する取組について

■ 雪対策への今後の取り組み

問3 これから取り組んでみたいと思っていることはありますか。あてはまるものすべてに○を付けてください。

今後、取り組みたいと思っている雪対策は「民間の排雪サービスの利用」が、15.3%。



【対象者全体】 今後、取り組みたいと思っている雪対策は、「民間の排雪サービスの利用」が 15.3%と最も高く、次いで、「除雪パートナーシップ制度の利用」が 11.4%、「敷地内に除雪した雪を積むスペースの確保」が 9.6%となっている。なお「特にない」が 49.8%となっている。

	サンプル数	民間の排雪サービスの利用	除雪パートナーシップ制度の利用	敷地内に除雪した雪を積むスペースの確保	家庭用の除雪機械の利用	利用のルールを定めた公園の利用	融雪槽の設置	ロードヒーティングの設置	その他	特にない	無回答
(%)											
全体	2,839	15.3	11.4	9.6	6.9	6.4	5.3	4.3	2.8	49.8	9.1
《性別》											
男性	1,060	15.7	13.0	11.0	9.8	7.4	6.2	5.3	2.5	47.5	6.7
女性	1,758	15.1	10.5	8.7	5.1	5.9	4.8	3.7	3.0	51.4	10.3
《年代別》											
18歳～19歳	44	4.5	4.5	-	4.5	9.1	4.5	11.4	-	72.7	2.3
20歳～29歳	248	6.5	6.9	8.1	6.9	7.3	6.9	5.6	0.8	63.3	2.0
30歳～39歳	399	11.3	7.3	8.8	5.0	5.3	4.8	2.3	1.8	61.4	5.5
40歳～49歳	438	11.4	7.5	6.4	8.2	4.6	4.1	3.2	2.5	62.3	4.6
50歳～59歳	502	13.3	9.0	7.2	5.8	5.6	5.4	4.0	2.8	58.6	5.2
60歳～69歳	633	19.1	13.3	12.5	8.2	8.2	4.9	4.6	2.8	40.9	11.7
70歳以上	560	23.4	20.0	13.0	6.8	6.8	6.4	5.5	4.6	26.3	19.3

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】 性別で見ると、男女ともに「民間の排雪サービスの利用」が最も高くなっており、男性 15.7%、女性 15.1%で差はみられない。

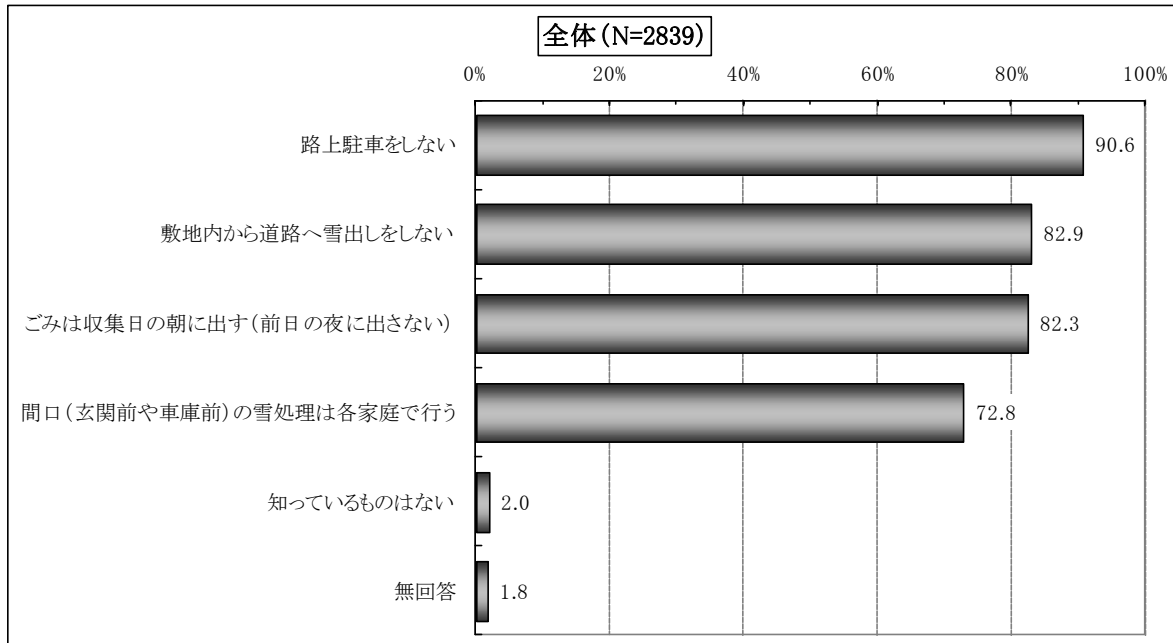
【年代別】 年代別で見ると、「民間の排雪サービスの利用」が 70 歳以上 (23.4%) で最も高く、最も値の低い 18 歳～19 歳 (4.5%) とでは、18.9 ポイントの差となっている。一方、18 歳～19 歳では「ロードヒーティングの設置」が 11.4%と他の年代に比べ高くなっている。

テーマ4 雪対策に関する取組について

■冬の暮らしに関するルール・マナーの認知度

問4 札幌市では、限られた機材や人材の中で効果的に効率的な除排雪を行うため、市民の皆さんに冬の暮らしに関するルールやマナーを呼び掛けています。知っているものすべてに○を付けてください。

冬の暮らしに関するルール・マナーで知っているものは「路上駐車をしない」が90.6%。



【対象者全体】 冬の暮らしに関するルール・マナーで知っているものは、「路上駐車をしない」が90.6%と最も高く、次いで、「敷地内から道路へ雪出しをしない」が82.9%、「ごみは収集日の朝に出す(前日の夜に出さない)」が82.3%となっている。

	サンプル数	路上駐車をしない	敷地内から道路へ雪出しをしない	夜ごみは収集日の朝に出す(前日の)	間口(玄関前や車庫前)の雪処理	知っているものはない	無回答
(%)							
全体	2,839	90.6	82.9	82.3	72.8	2.0	1.8
《性別》							
男性	1,060	91.1	80.8	78.6	69.3	2.1	1.7
女性	1,758	90.3	84.3	84.7	74.9	2.0	1.9
《年代別》							
18歳～19歳	44	61.4	59.1	56.8	45.5	6.8	-
20歳～29歳	248	73.0	74.2	58.9	52.4	8.1	1.2
30歳～39歳	399	86.7	76.4	73.4	65.4	4.3	2.0
40歳～49歳	438	93.2	81.3	80.1	70.3	2.1	1.1
50歳～59歳	502	94.2	86.9	86.9	76.9	0.6	1.2
60歳～69歳	633	96.1	87.8	89.9	79.8	0.3	1.6
70歳以上	560	92.0	85.7	90.5	79.6	0.5	3.6

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】 性別で見ると、男女ともに「路上駐車をしない」が最も高くなっており、男性 91.1%、女性 90.3%で大きな差はみられない。

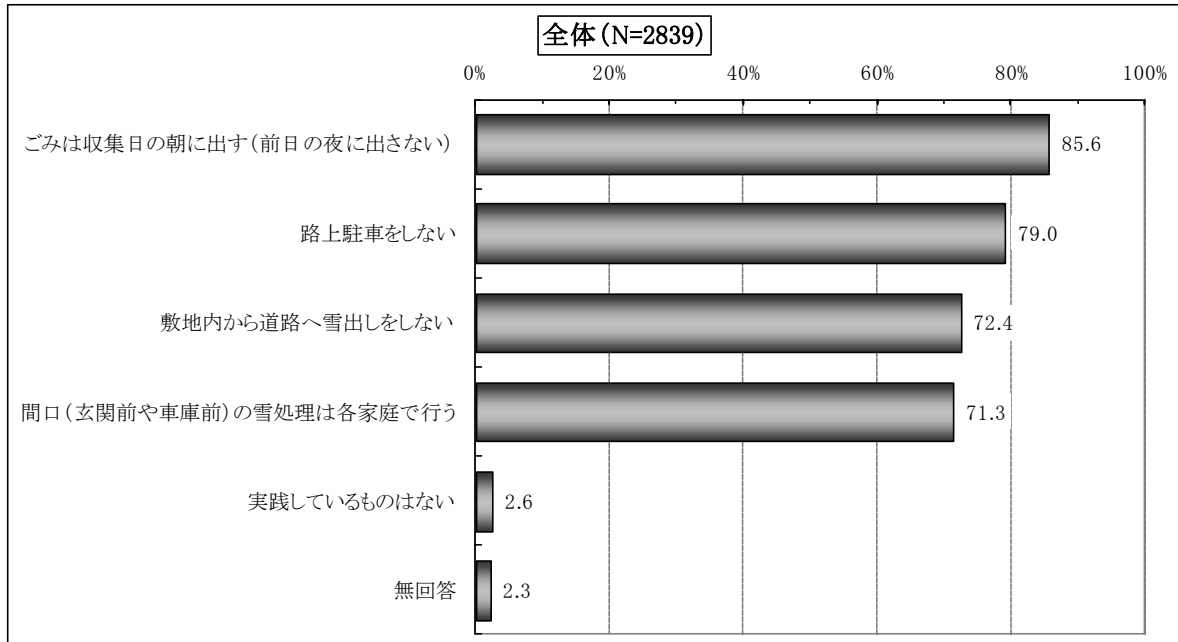
【年代別】 ルール・マナーに関するほとんどの項目で60歳代が最も高く、年代が下がるとともに減少する傾向にある。

テーマ4 雪対策に関する取組について

■冬の暮らしに関するルール・マナーで実践していること

問5 冬の暮らしに関するルールやマナーの中で、あなたが実践しているものすべてに○を付けてください。

冬の暮らしに関するルール・マナーで実践していることは「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」が、85.6%。



【対象者全体】 冬の暮らしに関するルール・マナーで実践していることは、「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」が85.6%と最も高く、次いで、「路上駐車をしない」が79.0%となっている。

	サンプル数	ごみは収集日の朝に出す(前日の夜に出さない)	路上駐車をしない	敷地内から道路へ雪出しをしない	間口(玄関前や車庫前)の雪処理	実践しているものはない	無回答
(%)							
全体	2,839	85.6	79.0	72.4	71.3	2.6	2.3
《性別》							
男性	1,060	82.2	82.6	72.7	69.5	2.7	1.6
女性	1,758	87.8	77.1	72.5	72.6	2.5	2.6
《年代別》							
18歳～19歳	44	72.7	43.2	61.4	61.4	2.3	-
20歳～29歳	248	66.5	60.9	60.9	53.6	11.3	2.0
30歳～39歳	399	79.4	80.7	66.9	71.4	2.5	2.3
40歳～49歳	438	85.8	84.0	71.2	71.9	1.4	1.6
50歳～59歳	502	88.4	83.9	74.7	74.7	2.4	1.2
60歳～69歳	633	90.7	82.5	77.4	74.1	1.3	1.7
70歳以上	560	91.1	77.1	76.3	73.8	1.4	4.6

■ 対象者全体スコアと比較し10%以上高い

■ 対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】 性別で見ると、女性は「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」が87.8%で最も高くなっており、男性は「路上駐車をしない」が82.6%で最も高くなっている。

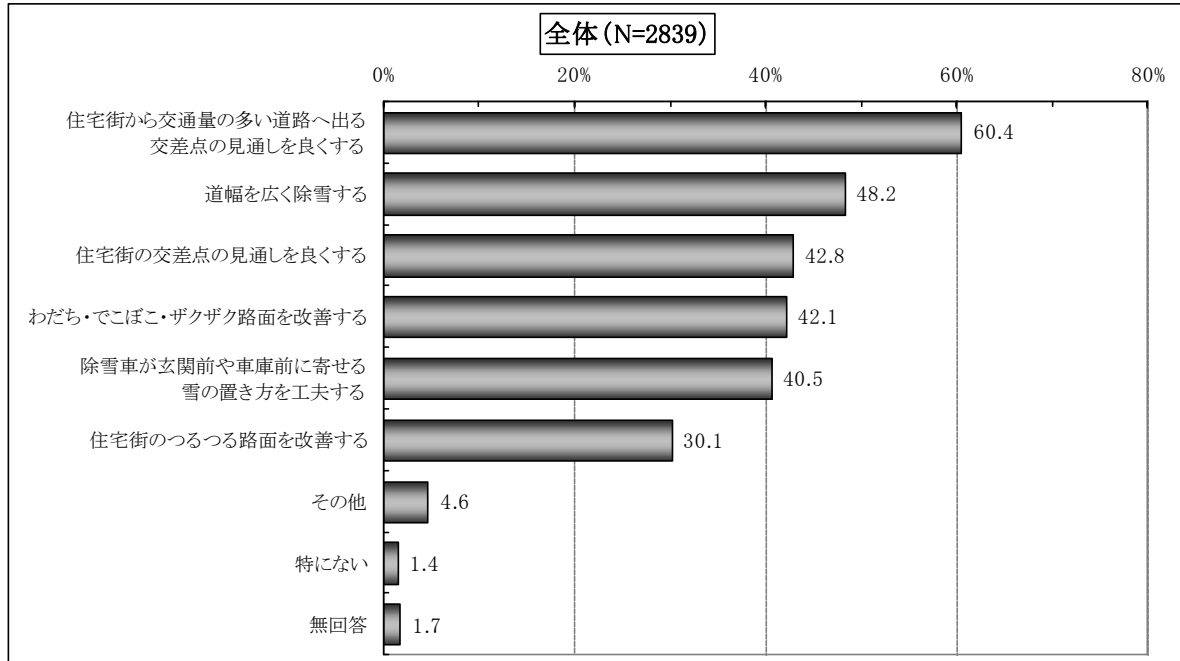
【年代別】 年代別で見ると、「ごみは収集日の朝に出す（前日の夜に出さない）」が70歳以上(91.1%)で最も高く、「路上駐車をしない」では40歳代(84.0%)が最も高くなっている。

テーマ4 雪対策に関する取組について

■住宅街の道路の除雪で力を入れるべきこと

問6 あなたは住宅街の道路の除雪について、今後、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。あてはまるもの3つまで○を付けてください。

住宅街の道路の除雪で力を入れるべきことは「住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする」が、60.4%。



【対象者全体】 住宅街の道路の除雪で力を入れるべきことは、「住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする」が60.4%と最も高く、次いで、「道幅を広く除雪する」が48.2%となっている。

	サンプル数	住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする (%)	道幅を広く除雪する (%)	住宅街の交差点の見通しを良くする (%)	わだち・でこぼこ・ザクザク路面を改善する (%)	除雪車が玄関前や車庫前に寄せる雪の置き方を工夫する (%)	住宅街のつるつる路面を改善する (%)	その他 (%)	特にない (%)	無回答 (%)
全体	2,839	60.4	48.2	42.8	42.1	40.5	30.1	4.6	1.4	1.7
《性別》										
男性	1,060	60.0	47.7	45.6	40.3	41.1	24.6	5.2	1.1	1.8
女性	1,758	60.8	48.5	41.4	43.1	40.3	33.3	4.3	1.5	1.5
《年代別》										
18歳～19歳	44	38.6	65.9	36.4	38.6	29.5	47.7	4.5	2.3	-
20歳～29歳	248	56.0	58.9	40.7	43.1	31.0	32.7	4.0	1.6	1.2
30歳～39歳	399	59.9	52.9	43.9	48.4	30.8	24.8	5.3	1.5	2.0
40歳～49歳	438	56.4	48.9	41.8	45.7	35.8	31.5	9.1	1.1	0.9
50歳～59歳	502	62.7	45.2	44.0	46.6	42.0	29.9	4.6	1.2	1.2
60歳～69歳	633	64.9	43.0	46.3	42.7	44.1	31.3	2.2	1.1	1.3
70歳以上	560	60.2	47.0	39.8	29.8	51.1	28.9	3.8	1.8	3.4

【性別】 性別で見ると、男女ともに「住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする」が最も高くなっており、男性60.0%、女性60.8%で差はほとんどみられない。

【年代別】 年代別で見ると、「住宅街から交通量の多い道路へ出る交差点の見通しを良くする」が60歳代(64.9%)で最も高く、最も値の低い18歳～19歳(38.6%)とでは、26.3ポイントの差となっている。一方、18歳～19歳では「道幅を広く除雪する」が65.9%と他の年代に比べ高くなっている。